

2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2022年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 大崎電気工業株式会社

コード番号 6644 URL https://www.osaki.co.jp

代表者 (役職名) 取締役会長 (氏名) 渡辺 佳英

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営戦略本部長 (氏名) 上野 隆一 (TEL) 03-3443-7171

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	39,562	9.6	535	16.0	348	△34.4	1,041	—
2022年3月期第2四半期	36,087	1.0	461	△39.9	531	△28.7	△236	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 2,051百万円(188.9%) 2022年3月期第2四半期 710百万円(296.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	21.83	21.47
2022年3月期第2四半期	△4.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	84,967	58,182	54.2
2022年3月期	91,222	57,611	49.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 46,088百万円 2022年3月期 45,236百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2023年3月期	—	10.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	5.0	1,000	△21.7	1,100	△7.5	920	—	19.60

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	49,267,180株	2022年3月期	49,267,180株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,829,545株	2022年3月期	968,247株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	47,728,621株	2022年3月期2Q	49,079,375株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページの「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経営環境は、エネルギー価格や原材料価格の高騰、急激な米ドル高等、厳しい状況が続いています。

このような状況の中、当社グループは、国内において2025年度から予定されている次世代スマートメーターの導入や、海外でのソリューション・サービスの拡大などへ向けて、中期経営計画の重点戦略である「スマートメーターを活用した付加価値創出とエネルギー・ソリューションの拡大」、「コアとなる新製品・新事業の創出」、「利益を重視したグローバル成長」、「グループ経営基盤の強化」を推進しています。

国内計測制御事業については、前年同期と比較して、スマートメーター、ソリューション、配電盤の各事業の増収により、売上高は前年同期比13.4%増の24,276百万円、営業利益は前年同期比217.4%増の1,163百万円となりました。

海外計測制御事業については、前年同期と比較して、オセアニア向けの出荷は順調に増加しましたが、英国向けの出荷は電子部材調達難の影響で減少したこと等により、売上高は前年同期比0.2%増の14,647百万円にとどまりました。利益面においては、部材価格の高騰等により、営業利益は777百万円の損失（前年同期は118百万円の利益）となりました。

製造装置事業については、売上高は前年同期比125.8%増の761百万円、営業利益は9百万円（前年同期は162百万円の損失）となりました。なお、当社の連結子会社であった大崎エンジニアリング株式会社について、2022年9月30日をもって売却しております。

不動産事業については、売上高は前年同期比1.9%増の282百万円、営業利益は前年同期比1.6%増の141百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比9.6%増の39,562百万円、営業利益は前年同期比16.0%増の535百万円、経常利益は、為替差損の増加などにより前年同期比34.4%減の348百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、国内子会社及び海外子会社の売却による特別損益を計上したことにより前年同期比1,278百万円増の1,041百万円となりました。

<連結業績>

(単位：百万円)

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	36,087	39,562	3,475	+9.6%
国内計測制御事業	21,405	24,276	2,871	+13.4%
海外計測制御事業	14,613	14,647	33	+0.2%
製造装置事業	337	761	424	+125.8%
不動産事業	277	282	5	+1.9%
調整額	△546	△405	140	—
営業利益	461	535	73	+16.0%
国内計測制御事業	366	1,163	796	+217.4%
海外計測制御事業	118	△777	△895	—
製造装置事業	△162	9	171	—
不動産事業	139	141	2	+1.6%
調整額	△0	△1	△1	—
経常利益	531	348	△182	△34.4%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△236	1,041	1,278	—

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、棚卸資産が2,260百万円増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が4,676百万円、現金及び預金が2,398百万円それぞれ減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して6,254百万円減少し、84,967百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金が1,454百万円、海外子会社において長・短期借入金が4,163百万円それぞれ減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して6,825百万円減少し、26,785百万円となりました。

純資産は、自己株式の控除額が434百万円増加しましたが、利益剰余金が567百万円、為替換算調整勘定が794百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して570百万円増加し、58,182百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、2022年8月25日に公表した予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,857	9,458
預け金	3,546	4,584
受取手形、売掛金及び契約資産	17,436	12,759
商品及び製品	6,031	7,093
仕掛品	3,165	3,248
原材料及び貯蔵品	6,911	8,027
その他	3,234	3,585
貸倒引当金	△530	△536
流動資産合計	51,653	48,221
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,880	8,548
土地	12,830	12,099
その他（純額）	6,059	5,457
有形固定資産合計	27,770	26,105
無形固定資産	868	776
投資その他の資産		
投資有価証券	5,229	5,204
退職給付に係る資産	1,525	1,512
その他	4,178	3,150
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	10,930	9,864
固定資産合計	39,568	36,746
資産合計	91,222	84,967

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,324	5,869
電子記録債務	2,965	2,908
短期借入金	6,926	29
未払法人税等	502	381
賞与引当金	1,656	1,482
役員賞与引当金	48	33
製品保証引当金	473	400
その他	6,604	5,746
流動負債合計	26,502	16,853
固定負債		
長期借入金	—	2,733
役員退職慰労引当金	42	45
修繕引当金	21	24
退職給付に係る負債	2,479	2,480
繰延税金負債	2,154	2,203
その他	2,410	2,444
固定負債合計	7,108	9,931
負債合計	33,610	26,785
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,965	7,965
資本剰余金	8,750	8,750
利益剰余金	25,670	26,238
自己株式	△487	△921
株主資本合計	41,900	42,033
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,119	1,095
為替換算調整勘定	1,667	2,461
退職給付に係る調整累計額	549	497
その他の包括利益累計額合計	3,336	4,054
新株予約権	509	466
非支配株主持分	11,865	11,626
純資産合計	57,611	58,182
負債純資産合計	91,222	84,967

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	36,087	39,562
売上原価	28,208	31,318
売上総利益	7,878	8,244
販売費及び一般管理費	7,417	7,708
営業利益	461	535
営業外収益		
受取利息	10	10
受取配当金	99	129
助成金収入	167	33
その他	69	52
営業外収益合計	347	226
営業外費用		
支払利息	151	75
為替差損	76	308
その他	50	29
営業外費用合計	277	413
経常利益	531	348
特別利益		
固定資産売却益	—	306
関係会社株式売却益	—	1,830
特別利益合計	—	2,137
特別損失		
関係会社株式売却損	—	580
特別損失合計	—	580
税金等調整前四半期純利益	531	1,905
法人税、住民税及び事業税	349	469
法人税等調整額	131	103
法人税等合計	480	572
四半期純利益	50	1,332
非支配株主に帰属する四半期純利益	287	290
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△236	1,041

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	50	1,332
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	117	△24
為替換算調整勘定	583	794
退職給付に係る調整額	△41	△51
その他の包括利益合計	659	718
四半期包括利益	710	2,051
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	422	1,760
非支配株主に係る四半期包括利益	287	290

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内計測 制御事業	海外計測 制御事業	製造装置 事業	不動産 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	21,393	14,149	319	224	36,087	—	36,087
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12	464	17	52	546	△546	—
計	21,405	14,613	337	277	36,633	△546	36,087
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	366	118	△162	139	461	△0	461

(注) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内計測 制御事業	海外計測 制御事業	製造装置 事業	不動産 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	24,265	14,307	759	229	39,562	—	39,562
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11	339	1	52	405	△405	—
計	24,276	14,647	761	282	39,968	△405	39,562
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	1,163	△777	9	141	537	△1	535

(注) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

報告セグメントの「製造装置事業」に区分されておりました、大崎エンジニアリング株式会社の当社保有の全株式について、2022年9月30日をもって売却したことに伴い、連結の範囲から除外しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。